

# まちがど ピンナッツ

～1年の農作物の豊凶を占う～

## 生田の管粥

2月28日(日)

濃緑の細竹を、20cm位に切りそろえたもの12本と米1升2合を使い、1年の農作物(11種類)の豊凶を占う伝統行事「管粥」が生田で行われました。この行事では、竹管と米を釜に入れて、一緒に煮立たせます。すると不思議なことに粥が竹筒の中に入り、その詰まり具合で豊凶を見ます。生田自治公民館長の桑本圭二さんは「去年は、占いどおり大豆と小豆が良くなかった。今年は平年並みで安心できる結果」と安堵の表情。その後、地元住民が1枚1枚お札に結果を書き写し、その日のうちに地域の各世帯に配られました。



～伝統の窯で卒業制作を作る～

## 久米焼(福田寺山久米焼窯)陶芸窯出し

3月3日(水)

久米中学校では、卒業を控えた3年生による陶芸作品の制作が伝統となっています。この日は3年生の代表12人によって、茶碗やコップ、お皿など約200点の作品が窯から出され、棚に並べられました。作品を取り出した生徒は「かわいい」「色がきれい」「窯に入れる前より小さくなった」などと言いながら、それぞれ自分の作品を見ていました。完成した作品は、3月9日(火)に行われた卒業式に展示された後、卒業記念品として卒業生が持ち帰りました。



～当たっても痛くない!??～

## ニュースポーツ交流会・ドッジビー大会

3月6日(土)

市営体育センターで「平成21年度第2回ニュースポーツ交流会・ドッジビー大会(市体育指導委員協議会主管)」を開催しました。ドッジビーとは、ボールの代わりに柔らかいフライングディスク(ウレタン製)を使用する、ドッジボール形式のニュースポーツです。投げ方もさまざまに工夫でき、当たっても痛くないので、子どもから大人まで楽しめます。大会当日は、スポーツ少年団などに所属する小学生とその保護者の混成チームなど、6チーム(92人)が参加し、さわやかな汗を流しました。結果は、「倉吉ペアーズ」が熱戦を制して見事優勝しました。





## 退任にあたって

私は倉吉市長職を今任期を以って終える決意をいたしました。在任期間は8年間でありましたが、決して短くなく、充実したものでありました。

今日までの出来事を振り返ると、その年々に中身が一杯詰まっている思いがいたします。市政においても激動期であり、私自身も無我夢中でやってきた感慨深いものがあります。その1コマ1コマに市政を市民に近づけ、市民が市政をつくっている意識を高めた気持ちを感じてきました。しかし、自ずと限りがあり、長期化で慣れと気付き感が失われることを避けなければ、組織までが新鮮な発想を欠くこととなります。

特に昨年9月、任期途中での辞職、再選挙により市役所が雨過天晴のよい方向にあり、市政の更なる発展を願うのであれば、ここで市長が交代する良い時期に来ているのではないかと判断いたしました。残る任期をこれまでどおり、いや1日1日を凝縮した

日々として全力を尽くし、次代に託すことをお誓いし、この間、誠意に満ちた協力をいただいた職員に感謝します。

「地方自治は民主主義の学校である」と説いたトックビルが、「アメリカの民主主義」を書いたのが1835年、丁度坂本龍馬が生まれた年のことです。時を超えて語りかけるのは、「民主主義」というのは、自分の頭は自分の肩の上に乗せて歩け」ということではないかと思えます。行動を大別して「拙を守る」という型は自己謙讓の真意が感じられ、しかし、そこを守るという意味で逆に強さが感じられるのに対し、「我を張る」型は固く自説をとって、他の言には沿わない姿勢でもあります。つくづく相互の理性によって民主主義は成り立つのであり、その上の努力を重ねることにより、希望が満たされることを思い知らされます。

国会議員である友人からは、「緑肥の思い」即ち、レンゲや麦などを成育しても、収

穫せずにそのまま田畑に鋤きこみ、後から栽培する作物の肥料にする、との思いで政治に取り組んでいると知らされています。

結びに、私を愛してくださった市民のみなさんに、心から御礼を申し上げます。

最後に、私の好きな詩を捧げます。

男児志を立てて郷関を出ず  
骨を埋むる何ぞ墳墓の地を期せん  
人間到る処青山有り

平成22年3月

倉吉市長 長谷川 稔







## 倉吉市中学生人権フォーラムが開かれました！

2月27日(土)、倉吉東中学校で、市内の中学2年生を対象に、倉吉市中学生人権フォーラムが開かれました。

このフォーラムは、身近な人権課題を学び合うため、学校間を越えて差別と闘う仲間作りをすることを目的に開催されており、今年で12回目となります。

今年、病気と人権を考えるために、境港市在住で、骨髄性プロトポルフィリン症を発症した二人のお子さんをもつ池谷由美さんと、「池谷兄弟を応援する会」の坂田かおりさんのお話を聞きました。中学生たちには、友達の力や命の大切さ、自分の生き方を振り返る機会になり、後の分科会でも活発な意見が交わされました。

### 突然の発症

野球少年だった池谷さんの長男は、小学校5年生のとき、試合の後、皮膚がパンパンにはれ、夜になると痛みが耐え切れなくなり、救急病院に運ばれました。

### ポルフィリン症って何？

皆さんは、「ポルフィリン症」をご存知でしょうか。ポルフィリン症とは、赤血球の中に含まれるヘムという色素を作る過程の異常によって起こる病気です。神経症状を起こすタイプ、太陽光線、特に紫外線に当たることによって、皮膚に焼け付くような痛みを感じ、はれ上がるという症状を起こすタイプなどがあります。

欧米では難病指定に認定される疾患ですが、日本では、現在、認定

定されていません。

医師からは「単に日焼けによるもの」と診断されました。しかし、長男の様子からして、到底納得できるものではありませんでした。病気の正体を調べる中、鳥取市で開催された講演会に参加し、初めて「骨髄性プロトポルフィリン症」(全部で8種類のポルフィリン症)があり、そのうちの一つということがわかったのです。

「その帰りは、どうしていいかわからず、何度も車を止めては涙をふきました。どうしてこういう病気を生んだのだろうと、自分を責めました。夜中に帰宅して、家族に話をしてからも一睡もでき

ませんでした。

翌朝、登校する前に、長男に病気の正体を知らせることがとてもつらかったです。そして、彼が元気に学校へ通えるように、先に学校へ出向いて担任の先生に病気の説明をし、学校やクラスでの対応をお願いしました。

はれ上がった顔を見て、友だちがどう言うだろうかと不安でいっぱいでしたが、帰って来た長男が、『友だちから何も言われなかった』と話したのでほっとしました。

けれども、中学校へ入学して間もなく、息子さんが母校の小学校へ行くと、彼の病気のことを知らない新任の先生から、「おかしな格好」と言われてしまい、とてもショックを受け、帰ってくるなりドアや壁を叩きつけていたこともあったそうです。

### 学校での出来事

池谷君は、日光を遮るために、夏でも長そで、長ズボン、手袋、傘をさし、黒い頭巾を被り、日焼け止めクリームは一日に何度も塗ります。

そんなある日、公園で、自転車

に乗った母親と日光を遮る服装の池谷君が追いかけてこを遊んでいたところ、事情を知らない人から、「不審者が女の人を追いかけていた」と警察に伝えられ、各学校に不審者情報として流されるといふ出来事がありました。

不審者情報の絵を手にした担任の先生は、すぐに池谷君のことだと気づきました。このままだと彼が外へ出られなくなると思い、通報した人に池谷君の病気を正しく伝えようと考えました。その話を聞いたクラスのみんなども同行を申し出て、池谷君と先生とで説明に向かったこともありました。

また、高校の剣道部の試合で、仲間が病気を説明して、紫外線が試合会場に入らないように訴えたこともありました。

池谷さんは、講演の中で、小・中・高校の友だちや先生をはじめ、地域の理解と協力があったからこそ数々の試練に立ち向かえたのだとは振り返っておられました。

### 難病指定に向けて

池谷さんは、ポルフィリン症が難病指定を受けられるようにと平成20年11月から街頭での署名活動を開始され、地域や学校などでも講演を続けておられます。



시나브로 한국  
シナブロ韓国 No.12

国際交流員  
チョン 鄭 然旭  
ヨンウック 然旭  
韓国出身



### 韓国の春

春が来ました！

「ナリナリケナリ イーベッタダムルゴヨ……」これは韓国人なら、だれもが知っている童謡「ケナリ」の最初の部分です。ケナリはレンギョウのことです。

日本では、春の訪れを梅や菜の花、桜の開花で実感する人が多いと思います。韓国でも4月になると菜の花や桜がきれいに咲きますが、その前にまず目を引くのが、街のいたる所で、鮮やかな黄色い花を咲かせるレンギョウです。日本では、たまに見かける花ですが、韓国では庭や公園、道路の脇などあちらこちらに植えられているので、本当によく目につきます。菜の花とは少し違うその色は、とても

きれいで、冬の終わりを教えてくれます。このほかに、カムラサキツツジや木蓮などが、次々と絶え間なく咲きます。

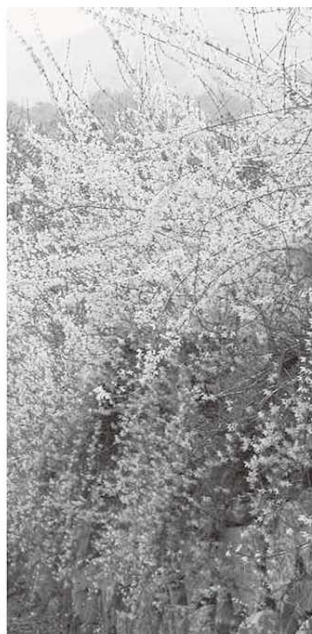
私も以前ソウルに住んでいたが、黄砂のひどい日は、霞がかかったようになり、数十メートル先も見えなかったのを覚えています。

春を実感させるのは、花だけではありません。スーパーの野菜コーナーを見ても季節の変化がわかります。たらの芽、ナズナ、ヒメニラ、ニガナ、ヨモギなどなど。たらの芽やヨモギ以外はあまりなじみがないと思いますが、韓国ではこれらの山菜で、和え物やスープ、チゲ（濃い味付けをした、おかず感覚の汁物など）にしています。

もう一つの嫌な春の訪問客は、体のけだるさです。韓国ではこれを「春困症」といいます。季節が寒い冬から暖かくなるにつれ、体内のバランスが崩れて生じるといわれています。こんなときは、前述した山菜などを食べ、暖かくなつた外で体を動かすことで、体内のバランスを取り戻すようにします。

春は待ち遠しい反面、日本では花粉症で悩む人が多いですね。この時期、韓国は花粉症ではなく、黄砂に悩まされます。九州北部や、鳥取県も黄砂の被害がありますが、その発生源により近い韓国の西側では、レベルが違います。

レンギョウの花などから春を感じ、黄砂や身体へのダメージは、美味しい山菜や運動で乗り越える。日本とは少し違う韓国の春の風物詩がケナリの歌とともに思い出されます。



▲堀に植えてあるレンギョウの花

●今月の一言●  
봄이 왔어요!  
春が来ました!

### サークル活動・グループ活動による生涯学習

最近、社会問題が起きるたびに「人間関係の希薄化」という言葉を聞きます。要因として、産業構造の変化や核家族化、価値観の多様化などにより、コミュニケーション能力が低下し、人間関係がうまく作れないということが考えられます。

こうした中で、社会教育、生涯学習では、集団学習によるサークル活動、グループ活動を奨励しています。集団学習は、仲間づくりや情報交換などを通して、共に楽しみながら、お互いを認め合い、生きがいを見つけていくという目的があります。

社会生活や家庭環境の変化による体験不足で、仲間集団に対応できない子どもが増えているともいわれます。大人も子どもも仲間を思いやる心や、豊かな人間関係を育むための集団学習の場へ積極的に参加しましょう。

4  
Poppo 学ぼう 楽しむ  
生涯学習課  
☎22-8167 / ☎22-1638



### ～有料広告募集中～

【大きさ】  
縦 5cm × 横 18cm (1号広告)  
縦 5cm × 横 9cm (2号広告)  
縦 5cm × 横 6cm (3号広告)

【掲載料】  
1号広告 30,000円/回  
2号広告 15,000円/回  
3号広告 10,000円/回

地方配送いたします。  
～地方配送は送料を2割引きいたします～

- 奥出雲はざかけコシヒカリ 3,700円/10kg
- 三朝コシヒカリ 3,400円/10kg
- 新米コシヒカリ 3,200円/10kg
- コシヒカリブレンド 2,700円/10kg
- モチ米 400円/1kg

秋本農園  
0120-366220  
倉吉市大塚(秋本吉人) ☎26-4128 / ☎26-4138



今月の福祉補聴器相談会  
日時: 4月24日(水) AM10:00～12:00  
相談会は、毎月第4水曜日です。  
場所: 市役所東庁舎1階 福祉課 倉吉市福祉事務所

補聴器 聴力測定室 完備  
点検・調整 いつでもOK

福祉法補聴器から最新デジタル補聴器まで  
メガネのイワマ  
倉吉市鍛冶町 ショッピングセンターめいりん内  
TEL 0858-22-5551 営業時間 あさ9時～

広告募集中!!  
倉吉市総合政策室  
TEL 22-8161 FAX 22-8144



# 若者の定住化に向けて

## キラ☆リ

No.47

しらいし あや  
**白石 彩** さん (倉吉市陸上競技協会)  
大阪国際女子マラソン27位  
(鳥取県勢トップ)



★お仕事は？——病院で薬剤師をしています。仕事内容はお薬の調合や患者さんへの服薬説明、院内の薬品の管理、薬に関する情報の収集や提供などです。薬は治療に不可欠なものですが、適切に使ってこそ効果が発揮され、使い方を誤ると逆効果ということにもなりかねません。患者さんに安心・安全な薬物治療を受けていただくにはどうしたらよいか、ということを考えて仕事をしています。

★趣味は？——ランニングをしています。3年前に倉吉駅伝チームに誘われて練習会に参加するようになってからは本格的なトレーニングに取り組むようになりました。記録が伸びるのも嬉しいですが、陸上を通じてさまざまな出会いがあり、素晴らしい仲間や環境に恵まれて練習できることに感謝しています。

★今後の目標——今年1月に大阪国際女子マラソンに挑戦しました。夢の大舞台を、チームの人たちの支えと応援を武器にして、ほぼ目標どおりのタイムでゴールできた瞬間は、感動と達成感で胸に込み上げるものがありました。

数年前に全くの素人から始めた陸上ですが、やればやるほど面白く奥深さを実感しています。趣味でも仕事でも、目標に向かって挑戦する姿勢と、その過程を楽しむ気持ちを持って生活していきたいです。

プロフィール：昭和54年生まれ(水瓶座) / 血液型A型

## お母さんと赤ちゃんのための 育ちの広場 子どもの日 祝いランチづくり

ほかほかの春がやってきました。今回は、子どもの日も近づき、どんな祝いランチを作ろうかと悩んでいる人、また、我が子と一緒にランチ作りをしてみたい人へうれしいお知らせです。簡単でちょっとしたアイデアで豪華な祝いランチができます。

どんなランチができあがるか、お楽しみに！

**と き**：4月23日(金)午前10時～12時  
**と ころ**：子育て総合支援センター「おひさま」  
**対 象**：離乳食後期以上の子どもと保護者(25組)  
**講 師**：安井 富美子さん(栄養士)

**申込期限**：4月17日(土)※先着順  
※申込・問合せ先：子育て総合支援センター「おひさま」(TEL/FAX 22-3914)

## 鳥取短期大学

キャンパス  
宮前町

171



ようこそ

### 高城地区の皆さん

高城公民館が、公民館の地域活動養成講座のひとつとして「中部の魅力発見」短大を身近に感じ地域づくり、自分づくりに役立てよう」という趣旨で見学会を企画され、2月26日(金)に19人が本学に來られました。野津和功地域交流センター長から短大の概要説明を聞いた後、講義室、ピアノ室、図書館などの施設を見学しました。併研究室では折よ

く研究生の機織りの様子も見学することができました。続いて幼児教育保育学科の井手添陽子准教授による「自分らしく生き生き」と題したミニ講演を聴講し、「大変参考になった。さっそく実践したい」など



▲併美術館を見学する参加者

の声も聞かれました。昼食は学生食堂でとり、ランチには、新メニュー「ゆで卵とプロッコリーのクリームソーダ」が登場しました。3時間の見学を終え、本学に初めてお越しになった人からは「鳥取短期大学を身近に感じました」などの感想をいただきました。本学では、こうした大学見学会、講師派遣の依頼、研修会場としての利用などの相談に応じています。気軽にご連絡ください。

※問合せ先：鳥取短期大学地域交流センター  
chirik@ns.cygnus.ac.jp / TEL/FAX 26-9138

### 編集後記

■市報の色がオレンジ系になりました。オレンジ色は、「充実感、エネルギーを呼び起こす色」、「楽しいこと、面白いことを予感させる色」なのだそうです。「市報にびったり」と言われる色使いになるよう頑張ります。色の混ぜ方で茶系になってしまうので難しいんです、これが…(Y.T)

■晴れた空を見上げて、「はっくしょん」とくしゃみをひとつ。花粉が飛び時期になり、鼻がむずむず…、ではなく、実は私は「光くしゃみ反射」の持ち主です。日本人の約25%が持ち、太陽や蛍光灯、暗闇では携帯電話の光でもくしゃみが出ます。ただ、くしゃみが出そうな顔で蛍光灯に顔を近づける姿は、ちょっと間抜けです(A.T)

- 倉吉市の人口 (基本台帳)  
24,091人(=28)男  
26,883人(=31)女  
50,974人(=59)計  
20,337世帯(=3)
- 外国人登録者数  
98人(=1)男  
199人(=0)女  
297人(=1)計  
253世帯(=1)  
(H22.2.28現在)

